

製品名: CHRND マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81976**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	58.8kDa

抗原情報

遺伝子名	CHRND
別名	ACHRD; CMS2A; CMS3A; CMS3B; CMS3C; FCCMS; SCCMS
遺伝子 ID	1144.0
SwissProt ID	Q07001
免疫原	大腸菌で発現したヒト CHRND (AA: 追加 22-245) の精製された組み換え断片。

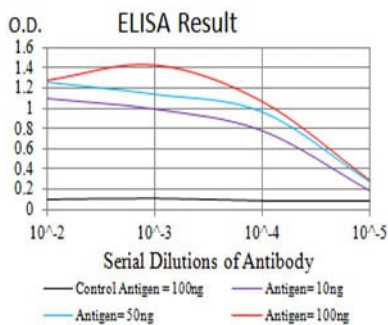
背景

筋肉のアセチルコリン受容体は、4つの異なるタイプの5つのサブユニット（ α サブユニット2つと、 β サブユニット、 γ サブユニット、 δ サブユニットがそれぞれ1つ）から構成されています。アセチルコリンが結合すると、受容体は広範な構造変化を起こし、すべ

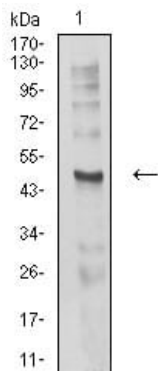
でのサブユニットに影響を与え、細胞膜を貫通するイオン伝導チャネルの開口を引き起こします。この遺伝子の欠陥は、多発性翼状片症候群致死型 (MUPSL)、先天性筋無力症候群スローチャンネル型 (SCCMS)、および先天性筋無力症候群ファストチャンネル型 (FCCMS) の原因となります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。

研究分野

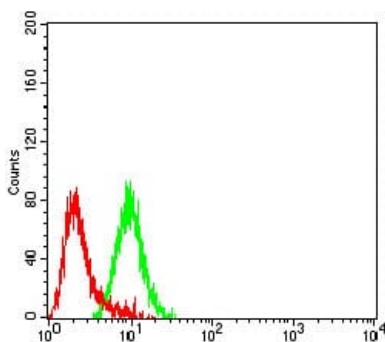
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



C6 (1) 細胞溶解物に対する CHRND マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



CHRND マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した SK-N-SH 細胞のフローサイトメトリー分析。